

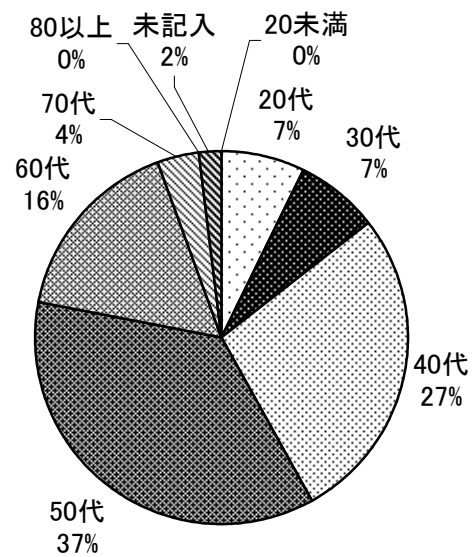
# 「議員定数を考えるシンポジウム」アンケートについて

総参加者数・・・120人  
 (内 議員数・・・ 41人)

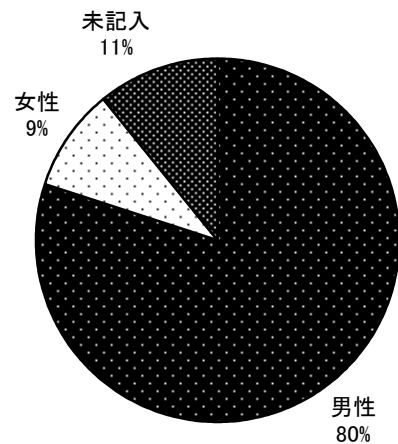
アンケート回答者数・・・55人(約46%)

【問7】あなたの年齢、性別を□にチェックしてください。(よろしければご記入ください。)

問7(年齢)		人数	%
1	20未満	0	0.0
2	20代	4	7.3
3	30代	4	7.3
4	40代	15	27.3
5	50代	20	36.4
6	60代	9	16.4
7	70代	2	3.6
8	80以上	0	0.0
9	未記入	1	1.8
合 計		55	100.0

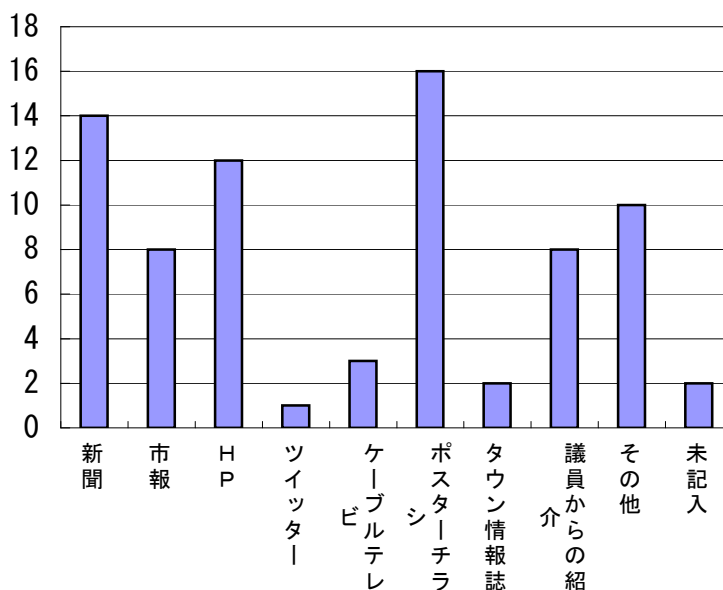


問7(性別)		人数	%
1	男性	44	80.0
2	女性	5	9.1
3	未記入	6	10.9
合 計		55	100.0



【問1】シンポジウム開催をどのようにしてお知りになりましたか。(複数可)

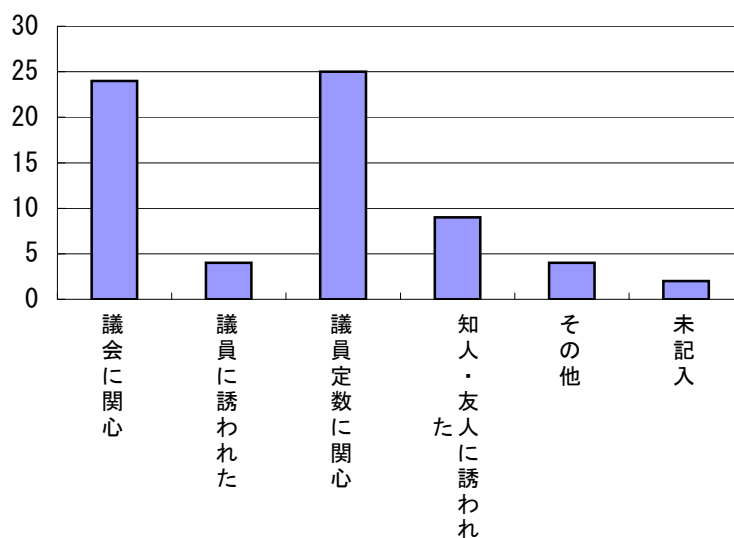
問1(何で知ったか)	人数
1 新聞	14
2 市報	8
3 HP	12
4 ツイッター	1
5 ケーブルテレビ	3
6 ポスターチラシ	16
7 タウン情報誌	2
8 議員からの紹介	8
9 その他	10
10 未記入	2



※その他(facebook、友人・知人から 等)

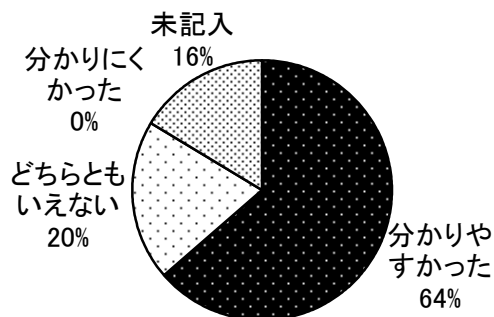
【問2】シンポジウムに参加しようと思った理由は何ですか。(複数可)

問2(参加した理由)	人数
1 議会に関心	24
2 議員に誘われた	4
3 議員定数に関心	25
4 知人・友人に誘われた	9
5 その他	4
6 未記入	2



【問3】シンポジウムの内容について

問3(シンポの内容)	人数	%
1 分かりやすかった	35	63.6
2 どちらともいえない	11	20.0
3 分かりにくかった	0	0.0
4 未記入	9	16.4
合計	55	100.0

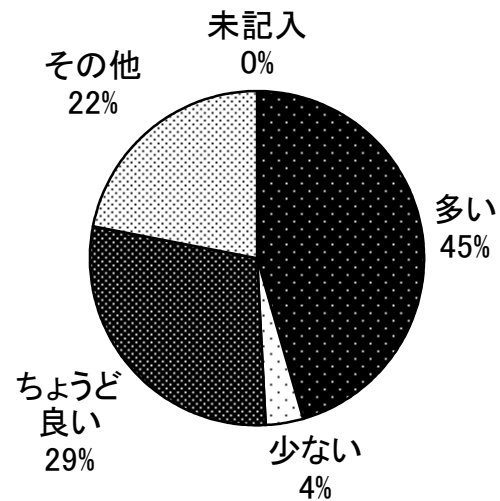


【問4】シンポジウムに参加して、大分市議会の議員定数(現在46名)についてどのように思いましたか。

問4(大分市の議員定数)	人数	%
1 多い	25	45.5
2 少ない	2	3.6
3 ちょうど良い	16	29.1
4 その他 ※1	12	21.8
5 未記入	0	0.0
合計	55	100.0

※1 その他の内容

- ・わからない・わからなくなった (4人)
- ・慎重に議論を進めるべき (1人)
- ・検討や議論が必要 (4人)
- ・自治のあり方をふまえ検討 (2人)
- ・目標(目的)に応じ定数を決める (1人)

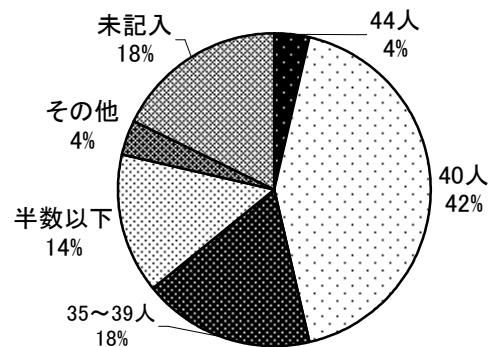


【問5】問4で「多い」「少ない」と答えた方にお聞きします。大分市議会の議員定数は何名が良いと考えますか。また、それはどのような理由からですか。

問5(議員定数は何名)	人数	%
1 44人	1	3.6
2 40人	12	42.9
3 35~39人	5	17.9
4 半数以下	4	14.3
5 その他 ※2	1	3.6
6 未記入	5	17.9
合計(問4の多い,少ない,その他1名)	28	100.0

※2 その他の内容

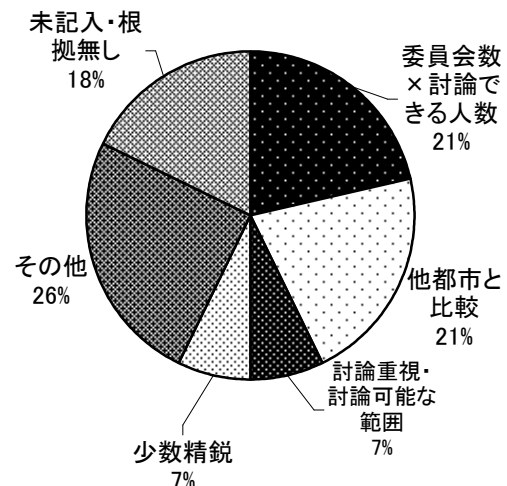
- ・8名×3、4、5委員会(24,32,40)



問5(定数の理由)	人数	%
1 委員会数×討論できる人数	6	21.4
2 他都市と比較	6	21.4
3 討論重視・討論可能な範囲	2	7.1
4 少数精鋭	2	7.1
5 その他 ※3	7	25.0
6 未記入・根拠無し	5	17.9
合計(問4の多い,少ない,その他1名)	28	100.0

※3 その他の内容

- ・行政監視機能の充実
- ・無報酬に自治委員と兼務
- ・アクティブに活動できる人数と仕組
- ・時代に合わせて
- ・必要最小限
- ・提供資料による…等



【問6】シンポジウムに参加して、あなたはどのように考えましたか。(自由記述)

1. 今後の協議・検討の必要を感じた

20代男	議員定数について、いろいろな角度から検討する必要があると考えました。
30代	感情論ではなく、政治・行政として、どのようにしていくか、考える必要があると思った。
40代男	これからの市議会のあり方については、さらに議論を重ねる必要があると思います。今後もいろいろな方法で市民と議論して欲しいと思います。
40代	大分市の政策決定のために本当に必要な人数は何人かという議論を行うべきと思う。
50代男	どういふ議会をつくるかというところから議論することは大事だと思った。

2. 勉強になった、議会(議員定数)に関心をもった。

50代男	議会にもっと関心をもつべきであると思った。
50代男	大変興味深く、勉強になりました。
50代女	身の回りに興味を持つことの大切さを実感しました。
50代男	議員の役割と定数を決定するにあたって考慮すべきことが理解できた。
50代男	将来の大分市を考えて、もう少し深く考えてみる必要を感じた。地方自治の今後のあり方について勉強が不足している自分を自覚した。
60代男	議員定数について、今後考えてみたい。
60代女	今後の議会について、市民との共同、共感を得るにはとても難しいですが、どういふ自治を作るのか真剣に考えたいと思いました。大変勉強になりました。

3. シンポジウムについて

30代男	議員自らが十分協議して定数を決めてほしい。アンケートで議会についてのコメントを聞かないのは残念だった。
40代男	市議みずからが受付、司会進行を行うところに議員が議会改革に取りくもうとしている意識が表れていました。議員に対する印象が少し変わりました。
50代	もっと広く市民参加のもとで、開かれるほうがよかったのではないのでしょうか。本日の参加の顔ぶれは議員、市職員、マスコミ等の方が大半でした。開催の仕方に(一般市民参加中心のシンポに)問題が
50代男	議員の方が多くて、一般の市民の方が少なかったのが残念でした。
50代男	議会改革は、地域民主主義の実現であるという江藤先生の意見は共感できた。
60代男	市民の参加が少ないのがもったいなかった
60代	自治についてと議会についての考え方がよくわかった。基本的に経費の削減の為だけの議員定数の削減のみを考えることは危険であると思う。
70代男	少し難しかった。自分の勉強不足もある。
70代	討論にはなっていないと思います。もっと市民の声を聴く、そして討論の場が欲しい。

4. その他

40代男	議会改革の重要性
40代男	行政はもっと早い結論を出して。早い結論が出せる機能を望む。行政への多様な意見の取得と議員定数は関係ないと思う。
40代男	国・地方も少子高齢で人口が減少するなか議員定数も減らすべきである。
40代男	市民が市政に参加しやすい環境が必要不可欠
50代男	今後もこのような議論の場づくりが大切であり、もっと市民参加ができるしくみづくりが必要だと思います。
50代男	選挙制度の見直し。(議員に向かない人を落す)政党が地方自治に入りすぎ。選挙に金がかかりすぎる。
60代男	人数(定数)の問題より議論の内容が主の為
60代男	議員定数の重要性